

SSH
アメリカ
研修旅行

9 NASAセンターを見学

宇宙開発を身近に感じる



研修最終日の30日、一行が赴いた先はNASAだった。ホテルはNASAの隣といってもよいところに位置しているものの、車で5分ほどかかったの到着であった。というのは、NASAがジョンソン宇宙センターとして保有している土地が、かなり広いあるためである。

NASAでは、まずはじめにこの広大な土地をトラムで回る二つのツアーに参加した。スペースシャトルのエンジンアライングをする施設を見学するツアーと宇宙飛行士のためのトレーニング施設を見学するものであった。生徒は「トレーニング用の施設にはたくさん機械があつて、一つ一つに製造した国の国旗が小さく描かれていた。その中に日本のものもあり、日本も世界の役に立っているんだなあ」と感じて、とても誇らしく思った」と話した。また「アポロ計画」「宇宙飛行士」「宇宙ステーション」などをテーマにした映画

NASAに行ってきました！
右上はどこまでも広いNASAの敷地。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

最後の夜食になるはずが：



せっかく朝早く起きたのに



朝4時に出発の31日。順調に飛行機に乗り込むも、なかなか出発しない。そこへ機長の声「I have a bad news...」。なんでも貨物室が壊れ

たとか。乗り継ぎ線、国際線の関係で24時間の遅れ。この日はもう一泊ヒューストンのホテル「Days Hotel」での宿泊となった。(驚)

ハプニング発生！ 帰りは1日延期



ロケットの前で 大きい！

も上映されており、生徒はとても楽しんでいる様子であった。映画について生徒は「今までロケットや宇宙計画というのは、遠い異国の地の話という感じだったが、映画の中でスペースシャトルが打ち上がったところを見たとき、すごいうれしさがかみ上げてきて「人間は舗運等に宇宙へ行ったんだ！」と感動した」と話した。(驚)